

校長室から

令和元年6月6日

2年生の活動や生活の様子から

さらにすばらしき学年として

2泊3日の修学旅行の期間と時期を同じくして、第2学年は職場体験学習を行いました。残念ながら私は、彼らの活動を見る事はできませんでしたが、事業所の皆さんからの感想、先生方からの報告、そして生徒の感想やその前後の様子から、2年生の生徒達が大きく成長しているのがとてもよく分かります。

職場体験前、私はよく2年生の朝の会や授業を意識して参観していました。1年生の終盤から彼らの授業態度や振る舞いに変化して、成長しているのが、目立つようになっていました。まず、廊下ですれ違う時のあいさつの変化が顕著でした。授業では、とても真剣に取り組む姿(これは以前からですが)やグループ活動で意見を発表する姿、挙手して発表する姿、隣の席の友達と話し合う姿、生徒達は意識していないかもしれませんが、明らかに大人になりつつあり、変わってきています。昨年の7月、彼らが1年生の合唱コンクールの時の事です。私は彼らの歌声を聴いて、1年生なのに、とても素晴らしいと思っていました。でも「長町中学校の1年生は毎年こうなのだろうな」と心の中に留めていました。審査員室に戻り、お二人の審査員の先生が、「1年生、とても良いね。3年生になったら楽しみだ。」と、お話ししているのを聞きました。とても嬉しく感じた記憶が鮮明に残っています。上級生になったら様々な意味で楽しみだな、とずっと思っていました。いよいよその力を発揮し、3年生に続く学年として、成長しているのだと実感します。

※各クラスの生徒に職場体験の感想を聞いてみました。とても素晴らしいと思います。

1組 N.K君 →僕はこの職場体験で、笑顔の大切さと「気付く」ことが大切だという事が分かりました。笑顔の大切さは、お客様と接触する際に分かりました。自分が笑顔でレジの作業をしたり、商品を渡したりするとお客様も笑顔になってくれたり、赤ちゃんまで笑ってくれたりしたのですごく嬉しかったです。笑顔はすごく大切なんだと思いました。次に、気付くことの大切さは、お店でのお客様と接触しない仕事で分かることができました。言われてから仕事をしていると時間が遅れてしまったり、お店の人の迷惑になったりしてしまいました。しかし、自分で気付ついて行動したら、時間も遅れないし、お店の人にも迷惑がかからなかったのも、気付いて行動するのは大切だと分かりました。これらのことを自分の生活習慣にしていこうと思います。

2組 T.Y君 →私は、ニトリ仙台西多賀店で商品の整理整頓や入荷処理の作業を体験させていただきました。3日間で感じた事は、まず働くという事は、とても大変で体力がいるという事です。私達は、1日4時間ずつ体験しましたが、とてもクタクタになりました。それに比べて職場の方々、休み時間のほかは、多くの時間働き、仕事をこなしてとても大変そうでした。しかし、お客様の前では笑顔を見せ、明るく振る舞っていましたがどんなに忙しくてもお客様を一番に考え行動する姿を見て、相手の事を考え、行動することの大切さ、すばらしさをあらためて学ぶことができました。

3組 K・Rさん →私が働いたスーパーでは、主に裏方で仕事が多かったのですが、やはりお客様と接する場面も多く、品出し作業をしている時でも、お客様がお探しの商品を一緒に探したり、重い商品を代わりにカートに乗せたりなど、コミュニケーションを取る機会が多くありました。お店で働く側になって初めて、対応の工夫や快適に買い物ができるようにしてある心遣いの多さに気付かされました。今回学んだ「相手の気持ちになって行動する」という気持ちをこの先もずっと胸にとめて、中学生として地域に貢献していきたいと思っています。

4組 N・K君 →私は、国土交通省の仙台河川国道事務所で職場体験学習をさせていただきました。国道バイパスの工事やダムの点検。普段出来ない体験ばかりでした。それぞれ違う事務所で働く人々。しかしそこには、ある共通点がありました。それは、そこに暮らす住民のために、全力で取り組むということでした。普段何気なく歩く道路。生きるのに必要不可欠な水。普通の生活の裏には、様々な人の苦勞と努力が詰まっていることを、自分が働いたことで身をもって痛感しました。人のためにつくすことは難しいことです。しかし、今回の職場体験はその困難に立ち向かう一つの起点を僕に教えてくれました。良い学習だったと心から感じることができました。

5組 Y・T君 →僕の職場はルネサンスでした。ここでは笑顔であいさつすることを大切にしている職場でした。僕があいさつをすると、お客様が笑顔で返してくれたことが一番嬉しかったです。その他にもブールの接客では室温30度の中で何時間も作業しているルネサンスの方々はずごいなあと思いました。僕は職場体験で、人とのコミュニケーションの大切さや大人の仕事の厳しさなどを知ることができました。この学習で学んだことを生かしてこれから生活していきたいと思います。

6組 S・K君 →私はこの職場体験で販売体験させていただきましたが、毎日できることが増えていき、達成感を感じる事ができ、とてもやりがいを感じて活動することができました。しかし一つ疑問に思うことがありました。仕事に慣れてしまっている従業員の方々はどこにやりがいを感じているのだろうということです。そこで私は、20年近くこの仕事をしている店長さんに質問してみました。店長さんは「人とのコミュニケーションだね。特に自分がお勧めした商品をお客様が買ってくれるとうれしいです。」と答えてくださいました。私も共感するとともに何十年もやっている仕事にやりがいをもてるのは、すばらしいことだと思い、自分もこうなりたいと思いました。

7組 S・Yさん →私は仙台保育所こじか園で3日間活動をしてきました。そこでは社会に出る事の大切さ、仕事の楽しさを学ぶことができました。私が想像した保育士の仕事とは全く違う、プランターの整備も行いました。炎天下の中で仕事をしたので体力が奪われ、ほとんど動けない状態でしたが、終わった後の達成感が大きく、仕事の楽しさが実感できました。そして、子ども達が沢山話しかけてくれたことが嬉しかったです。「一緒に遊ぼう」「だっこして」など、色々頼ってくれたことがすごく嬉しく感じました。この3日間の活動を通して、今まで知らなかった内容の仕事にも興味をもつことができました。

8組 O・Mさん →私は生協富沢店に行かせていただきました。初めはどんな人達がいる、どんな仕事をするのか分からず、緊張が高まりました。しかし、実際始まってみるとそんな思いがなかったかのように楽しかったです。私は仕事として品出しを行い、苦戦しました。初めてとあってどこにどの商品があるのか分からず、手こずってばかりでした。でもそんな時に「これはここに置くんだよ。何か困ったことがあったらいつでも言ってね。」と優しく声をかけてくださって、とても安心して行うことができ、とても助かりました。この3日間を通して私は、まだ一部ではありますが、大変なことややりがいを感じる事ができ、とても自分のためになった職場体験学習でした。また、人に優しくするという大切さも学びました。職場の方々にとっても感謝しています。ありがとうございました。

9組 M・Kさん →僕は今回の職場体験学習で、仕事の難しさを実感しました。僕は、ネッツトヨタ286店の方々にお世話になりました。そこで車の拭き方、接客、書類整理などをさせていただきました。正直、かなり疲れました。しかし、僕がさせていただいたのは、職場の皆さんに比べると、内容も時間も全て少なく、仕事の難しさや大人の人のすごさを感じる事ができました。僕は今回の職場体験学習を通して、仕事について大きな関心を持ちました。